

# 車種別接続情報

管理 No. N-0113

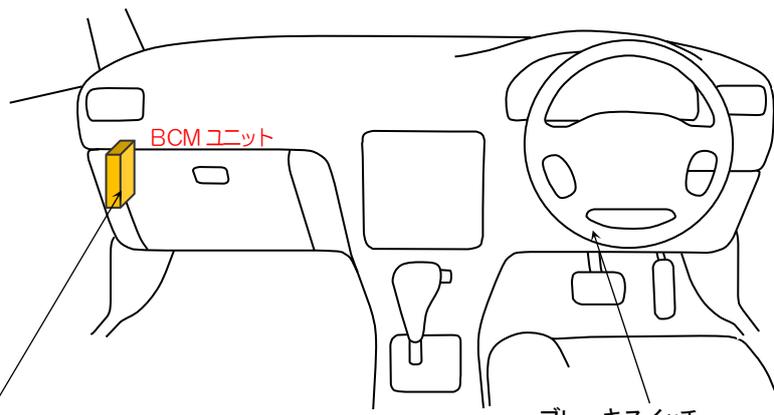
メーカー	ニッサン	車体型式	Z12
車種	キューブ (プッシュスタート付車)	年式	H20.11~R2.3
専用ハーネス	N-112 & J-193N		

**車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、2~3分待ってから作業を行ってください**

- プッシュスタート無し車は、接続図が異なります。
- エンジンイモビライザー対応のエンジンスターターが取り付け可能です。詳しくは適応表にてご確認ください
- 単方向モデルや一部の双方向モデル (VE-E60R、ESL-169R など別売品のコンライト出力線が接続できない機種)、VE-Eps05 \* T、VE-E05 \* P、VE-Eps5\* は取り付けできません。
- エンジンイモビライザー標準装備のため、イモビ対応アダプターJ-193Nを使用しないとエンジンスターターの取り付けはできません。
- イモビ対応アダプターJ-193Nを使用する場合、**純正のインテリジェントキー (予備キー) が別途必要になります。**
- セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG 設定は **工場出荷時 (初期設定) の状態で使用ください。**
- エンジンスターターの設定項目で **エンジンスターター特殊制御の設定を OFF** に変更してください。(キー飛び込みエラーになりスターターでエンジン始動できません)
- 電気式ドアロックスイッチ (ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの) 装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
キーレスエントリー (A-17SF) オプション対応の機種 ⇒ **キーレスエントリー A-17SF が別途必要**です。

### 【 エンジンスターター使用上の注意 】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・ エンジンスターターでのエンジン始動中は、インテリジェントキーによるロック/アンロックはできません。
  - ・ エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
  - ・ ターボタイマー機能は使用できません



グローブボックス奥にある BCM ユニット

ブレーキスイッチ  
別売品 N-112 の  
4Pin コネクタを接続します

**必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください**

### BCM ユニット

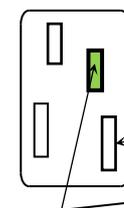


別売品 N-112 の  
40Pin コネクタを接続します

### 〈注意〉

必ず、上記赤丸の40Pin コネクタ (白色) に接続してください  
隣 (白丸部分) に40Pin コネクタ (黒色) がありますが接続先ではありません  
必ず、白色40極カプラを外して、N-112 を割り込み接続してください。

グローブボックス奥にある BCM



N-112 接続場所

15P (白色)

### 接続必須

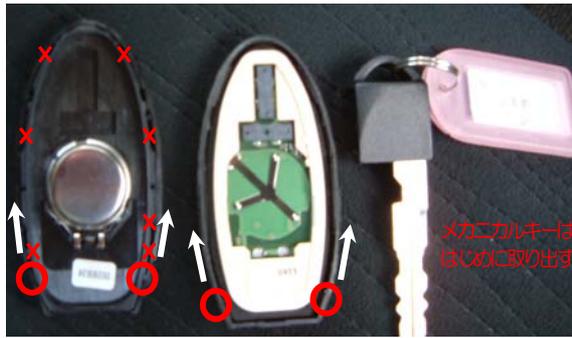
J-193N のドア検出線 (白色) を車両ドア信号線に必ず接続してください。

運転席ドア (空色)

ドアアンロック (茶)

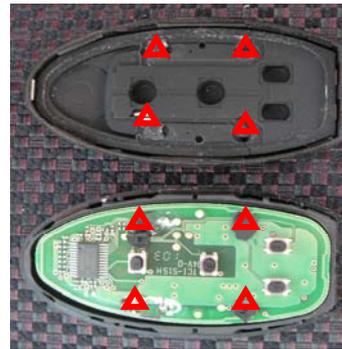
ドアロック (灰)

## インテリジェントキーのばらし方



×ツメ位置

背面にささっているメカニカルキーを取り出し、赤丸の位置から爪やマイナスドライバーなどで矢印方向からこじ開けると基板部分が取り出せます。



△ 接着箇所

基板部分を取り出す際、リモコン内のゴムラバーと基板が車両によって写真(△)の位置で接着されている場合があります。

### 【注意】

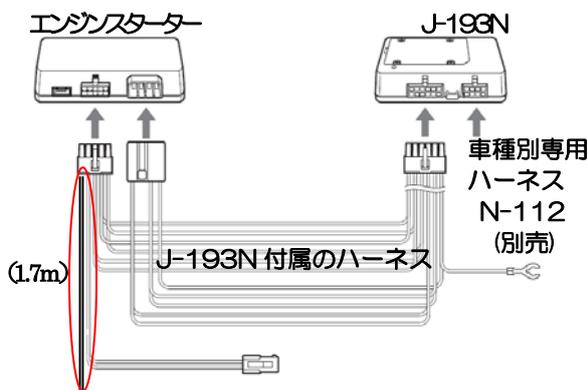
基板部分を取り出す際や製品のダミー電池取付時は、基板部分側面のコイル(エナメル線)を切らないよう注意してください。



コイル(エナメル線)

## 日産インテリジェントキー対応イモビアダプター J-193N 接続方法と注意事項

### エンジンスターターとの接続



J-193Nに付属しているハーネスを使用するため、エンジンスターターに付属しているセンサーハーネス(コネクタ-2)は使用しません。

J-193Nに付属のハーネスから出ているドア検出線(白線)左図赤丸の箇所を必ず、車両ドア信号線に接続してください。(接続中は1枚目をご参照ください)

接続無い場合、エンジンスターター取付後、インテリジェントキーでのアンロックが動作しません

※アイドリング中は、インテリジェントキーでロック/アンロックはできません。

### < J-193N 設置時の注意事項 >

- ・オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。エンジンスターターでの操作ができなくなります。
- ・車両のプッシュスタートスイッチの近く(10cm以内)には設置しないでください。
- ・熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

全ての接続が終了したら、パーキング(P)・ポジション自動検出の設定、エンジンスターター特殊制御設定の変更を行います。

### ● パーキング(P)・ポジション自動検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング(P)・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) インテリジェントキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります。) →約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください) →ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します →ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

### ● エンジンスターター特殊制御の設定をOFFに変更する

\*設定変更の手順は、エンジンスターターの取扱説明書(エンジンスターター特殊制御設定の頁)を参照してください。